



## 生産終了商品

プログラマブルコントローラ用メモリ



形ROM-ID-B



## 推奨代替商品

形ROM-IB  
形ROM-JD-B

2003年4月末生産終了

推奨代替商品をご利用いただいた場合の注意点

プログラマブルコントローラ機種により推奨代替商品が異なります。  
下記を参照ください。

生産終了商品と推奨代替商品

生産終了商品		推奨代替商品			
形式	メモリの仕様	形式	メモリの仕様	対象プログラマブルコントローラ	備考
形ROM-ID-B	128KB, 12.5V, 150ns	形ROM-IB	128KB, 21V, 200ns	C500、C2000、C200H、 C H	書込電圧が異なるので、お客様ご使用のPROMライタの仕様をご確認ください。
		形ROM-JD-B	256KB, 12.5V, 150ns	C1000H( F )、 C2000H、CQM1( H )	メモリ容量のみ異なります。

プログラマブルコントローラ機種により、推奨代替商品が異なります。

C500、C2000、C200H、C Hをご使用の場合

形ROM-IBをご使用ください。

### 変更時の注意事項

書き込み電圧が、形ROM-ID-Bは12.5Vに対して、形ROM-IBは21Vになっています。

ご使用のROMライタの書き込み電圧設定を変更する必要がありますので、ROMライタの仕様をご確認ください。

プログラマブルコントローラの設定は、形ROM-ID-Bと、形ROM-IBは同じです。

CQM1(H)、C1000H(F)、C2000Hをご使用の場合

形ROM-JD-Bをご使用ください。

### 変更時の注意事項

形ROM-ID-Bのメモリ容量が、128KBであるのに対し、形ROM-JD-Bは、256KBになっています。

ご使用のROMライタのメモリ容量設定を変更する必要がありますので、ROMライタの仕様をご確認ください。

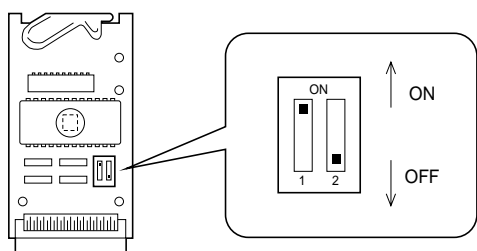
プログラマブルコントローラのスイッチ設定が、形ROM-ID-Bと、形ROM-JD-Bで異なります。次ページを参照ください。

(1) CQM1(H)の場合

EP-ROM実装メモ리카セット 形CQM1-MP08K、-MP08Rのディップスイッチを下記の通り変更する必要があります。

・ROMタイプ切り替えスイッチ

EP-ROMタイプには、装着するROMのタイプを設定するスイッチが付いています。



ROMタイプによって、SW1、SW2を設定します。

ROMタイプ	SW1	SW2
27128	OFF	OFF
27256	ON	OFF
27512	ON	ON

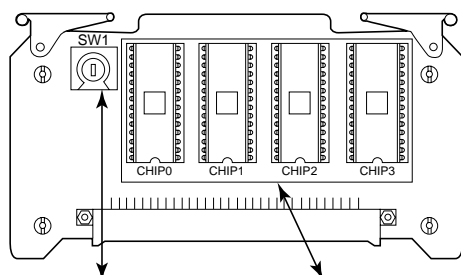
形ROM-ID-B( 27128 )使用時は、SW1=OFF、SW2=OFFに設定します。

形ROM-JD-B( 27256 )使用時は、SW1=ON、SW2=OFFに設定します。

(2) C1000(F)、C2000Hの場合

EP-ROMユニット 形C2000-MP341-V1のディップスイッチを下記の通り変更する必要があります。

・ROM選択スイッチSW1を、下表の設定に従い、- ドライバーでセットしてください。



メモリ サイズ	SW1 No. 設定	EP-ROM実装位置			
		CHIP0	CHIP1	CHIP2	CHIP3
		0～16Kワード 上位 8ビット	16～32Kワード 下位 8ビット	16～32Kワード 上位 8ビット	16～32Kワード 下位 8ビット
16Kワード	2	27128	2個	—	—
32Kワード	4	27128	2個	27128	2個
	5	27256	2個	—	—
	6	27512	2個	—	—

形ROM-ID-B( 27128 )使用時は、SW1=2 または 4 に設定します。

形ROM-JD-B( 27256 )使用時は、SW1=5 に設定します。